

《9年間の学びをつなぐステージ》

- ◆学びの基礎をつくる小1～小4期
 - ・学習規律、規範意識、生活習慣
- ◆学びを広げる小5～中1期
 - ・思考力、判断力、学習習慣
- ◆学びを深める中2～中3期
 - ・課題追求、実践力、進路設定

学校教育目標

郷土愛を育み、創造性を発揮させながら、自ら未来を切り拓く子の育成
～自律～ 「できなかったことをできるようにする」

めざす学校像

- ◇学ぶ喜びを知り、安心できる学校（子ども）
- ◇教師への信頼があり、親しみのある学校（保護者・地域）
- ◇協働を軸に働きがいのある学校（教職員）

小中一貫の取組

小中一貫

- ☆9年間の連続した教科カリキュラム
- ☆児童生徒会組織・体制の統合
- ☆運動会、文化祭等の合同実施
- ☆全校集会、挨拶週間等の共同実施
- ☆清掃、委員会等の小中縦割り活動
- ☆キャリアパスポートの作成、引継

- ☆中学校から小学校への乗り入れ授業
- ☆日課表の時間差の部分的解消
- ☆小中授業交流週間、性教育週間等の設定
- ☆二学期制の導入と評価評定の充実
- ☆柔軟な教育課程編成
- ☆小中各部会の連携、協働、研修

めざす15歳の姿（子ども像）

知 確かな学力を身につけ自ら解決できる子

- 基礎的な学力、思考力判断力、表現が身につけている
- 主体的・自主的に学習に取り組むことができる
- 目標に向かって見通しと計画を立て粘り強く頑張ることができる

徳 心豊かに思いやりの心で互いに認め合う子

- 思いやりをもって、他人の思いを感じ取ることができる
- 人とのつながりを大切にして、力を合わせて取り組むことができる
- 人との関わりを積極的に行うことができる

体 心身を鍛え、困難に打ち克つ粘り強い子

- 向上心をもって意欲的・自主的に行動できる
- 自己有用感を持ち、自信をもって挑戦することができる
- 健康で安全に生活するための習慣が身につけている

学校目標の具現化に向けた重点と方針

- ▽主体的・対話的で深い学びを実現する授業改革
 - ・「授業改革5つのポイント」の徹底
- ▽ICTを活用した効果的な授業実践
 - ・タブレットの活用、キュービナによる学習
- ▽PDCAサイクルによる学力の検証（全国調査、NRT、知能検査、チャレンジテスト、Sサポート等）
- ▽授業シートの活用による授業研究と研修活動

- ▽「特別の教科道徳」を柱にした心育ちの実践
 - ・考え議論する活動の充実
- ▽児童生徒会の主体的な取組による環境づくり
 - ・いじめ防止、コミュニケーション力育成、自己肯定感の獲得
- ▽キャリア教育、体験活動、進路指導の充実
- ▽異学年(縦割)活動による認め合いと学び合い

- ▽全国体力運動能力テストの分析と共有
 - ・体育科の授業改善と運動習慣の定着
- ▽生活習慣の確立
 - ・食に関する指導の充実、家庭との連携
- ▽健康・安全への意識の向上
 - ・薬物乱用防止・交通安全教室、避難訓練、性教育
- ▽体育的行事と部活動の充実

達成目標と評価

- ◇授業評価 「課題の明確化」「振り返りの確保」
- ◇「授業が分かる」「意欲的に参加」 肯定意見90%
- ◇家庭学習 学年+10分 達成率90%
- ◇全国学力学習状況調査 正答率70%
- ◇学校評価(保護者) 肯定意見90%
- ◇いじめ解消(解決)率100%
- ◇チャレンジテスト、Sサポート管内平均以上